

アニメ「ひめゆり」完成

戦争の悲惨さを伝える



ひめゆり学徒隊の戦争体験を描いたアニメ「ひめゆり」



ひめゆり学徒隊の戦争体験を基に作られたアニメ

「ひめゆり」がこのほど完成し、製作に関わった人たちを招いた試写会が18日、那覇市のひめゆり平和祈念財団事務局で開かれた。アニメは、楽しい学校生活を通して描いていた女学生が戦争に参加させられ負傷兵の手当てをしたり、たくさんの方を失ったりする

様子を描き、戦争の恐ろしさや平和の尊さを伝える。

学徒隊の生存者の証言が基になっており、試写会には生存者も出席した。ひめゆり平和祈念財団理事長の本村ツルさん(87)は「戦争の残酷な現実を伝えることで平和の大切さを知ってもらいたい」と思いを語った。元学徒隊の宮良ルリさん(85)は「平和な世界を築く大切さを子どもたちに知ってほしい」と話した。アニメは慰霊の日の23日にひめゆり平和祈念資料館で上映される。